

CASBEE®-建築(新築)

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	岸和田市貝塚市斎場	階数	地上2F
建設地	大阪府岸和田市流木町1092番地の	構造	RC造
用途地域	用途地域なし、風致地区	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,700 時間/年(想定)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日	2025年9月20日
敷地面積	13,830 m ²	作成者	柴田 千恵
建築面積	2,497 m ²	確認日	2025年9月20日
延床面積	2,989 m ²	確認者	柴田 千恵

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)								
<p>BEE = 1.0 ★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★☆ B+: ★★★★ B-: ★★★ C: ★☆</p> <p>標準計算</p> <table border="1"> <tr> <td>①参照値</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>②建築物の取組み</td> <td>81%</td> </tr> <tr> <td>③上記+②以外の</td> <td>81%</td> </tr> <tr> <td>④上記+</td> <td>81%</td> </tr> </table> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。</p>	①参照値	100%	②建築物の取組み	81%	③上記+②以外の	81%	④上記+	81%	<p>30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆</p>	
①参照値	100%									
②建築物の取組み	81%									
③上記+②以外の	81%									
④上記+	81%									

2-4 中項目の評価(バーチャート)
Q 環境品質
Q1 室内環境
Q2 サービス性能
Q3 室外環境 (敷地内)
LR 環境負荷低減性
LR1 エネルギー
LR2 資源・マテリアル
LR3 敷地外環境

Q のスコア = 2.6
Q1 のスコア = 2.1
Q2 のスコア = 2.9
Q3 のスコア = 2.8

LR のスコア = 3.3
LR1 のスコア = 3.8
LR2 のスコア = 3.0
LR3 のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項**総合**

建築基準法の耐震性+25%増として設計をおこなっている。

その他

特になし

Q1 室内環境

告別式室にトップライトを設け、仕上げ材はほぼ全面的にF★★★★を採用。

Q2 サービス性能

リフレッシュスペースを1%以上計画している。

Q3 室外環境 (敷地内)

外構緑化指数=36%

LR1 エネルギー

運用管理の組織化に加え、責任者が指名されている。建物エネルギーの削減目標を定めている。

LR2 資源・マテリアル

設備配管・配線は躯体及び仕上材に埋め込まれていないため、容易にそれぞれを取り外すことができる

LR3 敷地外環境LCCO₂=81%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフケイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される